

NEWS

vol.
45

<http://www.jmdp.or.jp/>
<http://www.donorsnet.jp/>
 フリーダイヤル 0120-445-445

●発行 2014年12月10日 公益財団法人 日本骨髓バンク
 ●発行責任者 齋藤英彦(理事長)
 ●編集責任者 木村成雄(事務局長)
 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-19 廣瀬第2ビル7F
 Tel 03-5280-8111 Fax 03-5280-0101

CONTENTS

- 2,3... ドナー登録はしたけれど...「適合のお知らせが届いたら」
- 4,5... 「命の感謝状」ありがとう!ドナーさん・患者さん!!
- 6... 日本骨髓バンクの現状/トピックス
- 7... 登録内容変更の手続きをお願いします! /
コーディネーター養成研修会受講者募集のお知らせ
- 8... プレゼント/募金のお願い

■日本骨髓バンクの現状 ※2014年10月末現在



いのちの輪をつなげていく、骨髓バンク。

骨髓バンクの応援スペシャルユニット「TEAM ダイジナトコロ」を結成!
 人気アイドルグループ ベイビーレイズ、LinQ、Negicco、バニラビーンズが共演!

一人でも多くの人に骨髓バンクを認知してもらい、ドナー登録にご協力いただくことで、多くの患者さんを助けたい。そんな思いに賛同して立ち上がった『TEAM ダイジナトコロ』。人気アイドルグループ4組が共演し、骨髓バンクの応援スペシャルユニットを結成しました。唄って踊る、骨髓バンク オリジナルソング「ダイジナトコロ」のスペシャルムービーを、YouTubeチャンネル及び、当法人HP上で公開しています!メイキング映像を加えた各グループ単独バージョンも、順次公開していきます。

骨髓バンクドナー登録推進キャンペーン特設サイト

<http://www.jmdp.or.jp/daijinatokoro/>



**これを機に
みんなも考えて
みてねっ(´▽`)/**

ベイビーレイズ
 神出鬼没の乗り込み!乗っ取り!!アイドル「ベイビーレイズ」。メンバーは、大矢梨華子、傳谷英里香、林愛夏、高見奈央、渡邊璃生の5名。1万人の署名を集めることを条件に2014年12月、日本武道館でのライブ開催を発表。最も注目を集めているアイドルグループ。



**沢山の方に伝えたい
メッセージです。
ぜひ観てください。**

バニラビーンズ
 北欧の風によってやってきた清楚でイノセンスな雰囲気を持つ「オシャレ系アイドル」。メンバーは、キノコ頭担当レナと外はね頭担当リサの2名。一流クリエイター達によってプロデュースされておりアーティストや有名クリエイター達からの支持も厚い。

KOTSUZUI BANK SPECIAL UNIT

TEAM ダイジナトコロ



**誰もが真似のできる
キャッチーなかわいい
ダンスで、皆さんも
踊ってほしいね。**

Negicco
 新潟発アイドル・ユニット「Negicco」メンバーはNao☆、Megu、Kaedeの3名。西寺郷太、小西康陽、矢野博康、田島貴男などのプロデューサーによる楽曲をリリースし、今年はSUMMER SONICやROCK IN JAPANなどのフェスにも出演。



**久しぶりに、制服
着ました!
メンバー1人1人の
ソロの歌声にも
ちゅーもく♡**

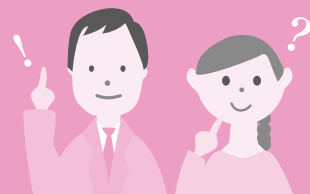
LinQ
 九州発アイドルグループ。今回の参加メンバーは、天野なつ、坂井朝香、高木悠未、山本彩乃、新木さくらの5名。地域活性化の一環として地元企業とのコラボレーションや募金活動などにも積極的に参加している。

特集

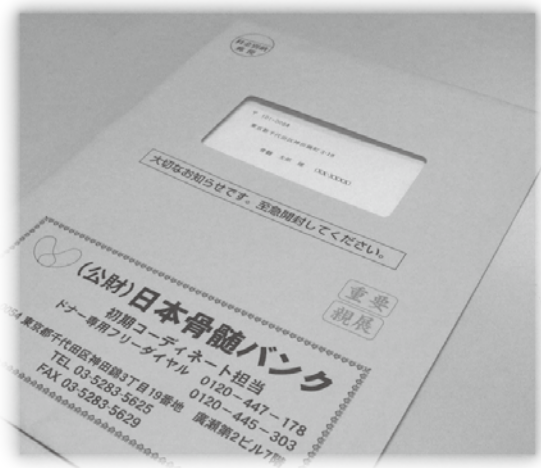
ドナー登録はしたけれど…

「適合のお知らせが届いたら」

毎日忙しく過ごしている皆さんは、骨髄バンクにドナー登録していることを忘れてしまう方も多いのではないのでしょうか？そんなある日、「コーディネートのお知らせ（適合通知）」は突然届きます。「適合のお知らせ」って何？それが届いたらどうしたらいいのでしょうか？



ドナー候補者となつてから、提供に至り、フォローが終了するまでの調整のことを、「コーディネート」と呼びます。患者さんとHLA型が一致しドナー候補のひとりとなると、日本骨髄バンクからこの封筒が郵送されます。オレンジ色のA4サイズでかなり目立ちます。封筒に印字されている通り「すぐに開封してください」。



適合のお知らせの中身

● **ドナーのためのハンドブック**

今後のコーディネートの流れや提供する際にご理解いただきたいことが、詳しく説明されています。



● **提供意思確認書**

ご本人の提供意思とご家族の意向、日程の希望等を確認します。

● **面談施設一覧**

確認検査及び最終同意面談に来院していただくドナーが在住している地域の病院一覧です。来院可能な施設をなるべく複数選んでいただけます。なお必ずしもご希望に沿えるとは限りません。

● **問診票**

骨髄バンクでは、ドナーの健康を守るため、提供する際にいくつかの条件を設定しています。この問診票で健康状態を確認します。



● **福島原発事故による被ばくのアンケート**

福島第一原発で発生した事故に伴う作業をされた方にお伺いしています。

● **返信封筒**

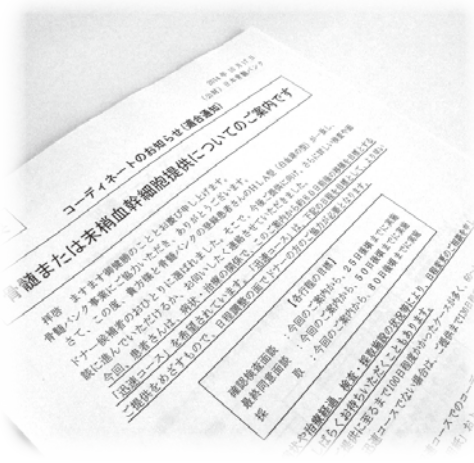
適合のお知らせから提供までの流れ



提供の案内

提供方法によって左記3種類の案内があり、今回の依頼がどの提供方法かを最初に確認します。

- ① 骨髄提供の案内
- ② 末梢血幹細胞提供の案内
- ③ 骨髄または末梢血幹細胞提供の案内



また、それぞれの提供方法とは別に、相手の患者さんが早めに移植を希望されている場合は「迅速コース」※で依頼をしています。

※迅速コース

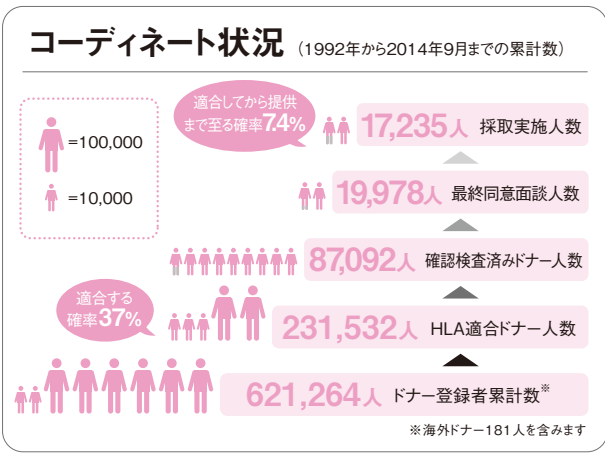
迅速コースでは、提供いただくまでの期間を約3カ月程度を目標とし、ご依頼後の検査や、最終同意、提供の日程を調整していきます。この日程では対応不可能でも提供意思があれば、別日程でお話を進めることもできますので、返信をお願いします。



適合のお知らせを受け取る確率

患者さんとHLA型が適合し、コーディネートのお知らせが届く確率はドナー登録者の内約37%です。決して低い確率ではありません。登録してから適合までどのくらい時間がかかるかは、人それぞれです。登録してから2週間しかたっていないという方もいれば、登録したことも忘れていた10年も経ってからだったという方もいます。

適合のお知らせは、健康上の理由や都合がつかないなど提供いただけない方もいるため、一人の患者さんに複数(同時に5人まで)の方にお送りしています。また、健康上の問題がなくとも、患者さんの理由(他のドナー候補者に提供いただくことが決まった治療方針が変わった等)でコーディネートが終了することもあります。この終了のお知らせは郵便でお送りしております。2014年9月までの実績では、適合してから提供まで至る確率は7.4%となり、大幅に絞られます。



書類はすぐに返信してください!

適合のお知らせが届いた場合、すぐ封を開けておむね1週間〜10日以内に返信をお願いしています。迷っていたり、仕事の都合を調整したりして、返信が遅れると患者さんの移植までの日数が伸びてしまう可能性があります。提供のご意思があれば、仕事の都合や家族の同意はその後、ご相談いただいても構いません。なお、返信に時間がかかる場合は、電話等でご報いただくと助かります。また、この段階では患者さんは5名までドナー候補者を持つことができ、まだ最終的に提供ドナーとして選ばれない可能性も多いのです。

いつ適合のお知らせがきてもいいように、骨髄バンクに登録していることを、ご家族に話しておいてください。適合後、ドナーには担当のコーディネーターが付きませんが、ご家族に説明するのはドナー本人です。ご家族の方にもご理解をいただけるよう、よく話し合ってください。

適合のお知らせを受け取ったドナー候補者から返信された書類を確認後、地区事務局(全国7地区)でのコーディネートが開始されます。地区事務局には、コーディネーターと面談時に医学的な説明やドナーの健康状態の確認、採血等を行う調整医師が所属しており、それぞれのドナーを担当します。返信された書類に基づき、担当コーディネーターがご連絡し、確認検査の日程調整を行います。健康上の問題や、スケジュールの都合が生じた場合は、地区事務局またはコーディネーターに早めにお申し出ください。

担当者インタビュー



ドナーコーディネート部
初期コーディネート担当
小林みのり

患者さんと適合した全国のドナー候補者に、毎日約130件適合のお知らせをお送りしています。東京の事務局から発送しているため、北海道と九州の方にはなるべく早く受け取っていただけるよう、速達で発送しています。ドナー候補者から返信された書類を確認し、記入漏れがないかどうか、健康状態に問題がないか等チェックし、各地区の事務局にコーディネートを依頼します。

中には返信がない方もいらっしゃるため、適合のお知らせを送付して1週間後に確認の手紙を郵送しています。さらに連絡がない方には、その1週間後にお電話し、電話もつながらない方はさらに1週間たってもお返事がないとコーディネート終了とさせていただきます。迷っている方、提供の辞退をお考えの方は、お電話でも受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。また、ご家族の方からご辞退のお電話をいただく場合がございますが、ご本人からの連絡でなければ、お受けすることができません。必ずドナー候補者ご本人からの連絡をお願いします。すぐにご返信またはお電話いただくことで、コーディネート期間が短縮され、多くの患者さんを救うことができ、ドナーの皆さまの善意を届けることができます。

また、住所不明で書類が戻って来てもうすることもありますが、その際は、確認のためお電話させていただいております。就職や転勤等で住所が変わった場合は、登録内容変更の手続きをお願いします。

「命の感謝状」 ありがとう! ドナーさん・患者さん!!



骨髄バンクを通じて移植を受けた患者さんとドナーさんの手紙のやりとりは、移植後1年以内で2往復までとされています。その期間、手紙を書けなかった方や、もう一度感謝の気持ちを伝えたいと思っている方もいます。患者さんとドナーさんは、お互い顔も知らず、声を聴いたこともありませんが、この骨髄バンクニュースで、その思いをお伝えさせていただきます。

私の骨髄をお受け いただいた患者さんへ

まず、あなた様に感謝を申し上げます。今回の骨髄の提供を通して様々な体験をさせていただきました。

この提供がなければ、両親と、真剣に自分のあり方や、将来について話すことはなかったでしょうし、ボランティアに対して真面目に考えることもなかったかと思えます。加えて、入院を経験することもなかったので新鮮な体験でした。

提供の際は、両親には大反対をされました。正直に言えば、母親は未だに納得していない部分があると思います。「何故、見ず知らずの人の為にリスクを冒さなければならぬのか」と言うのが両親の想いで、一方、私は、「何故、出来ることをあえてしないのか」という話をしました。

もう少し言えば、「いつかはその関係が逆転した時に、見ず知らずの人から骨髄提供を受けない」と言う選択肢を取れる



2010年 中学生の時、XJapanのhideが骨髄バンクに登録している事を知り、興味を持った。さらに、仕事を通じ、その存在を知り、登録した。2013年12月骨髄バンクを介して骨髄提供。

積 秀法さん(仮名)

のか」と言うことでありました。両親の話も理解は出来るのですが、自分を含めた周りの人達が提供を受けるような際にその状況を手放して喜ぶためにも私は提供を決めました。

結果、ボランティアとしての骨髄提供の決定的な要因として、非常に利己的な判断をしました。

骨髄提供の後、ドナーとしての体験談を大学生に話す機会がありました。終わった後の質問に、「提供を迷っている人に一言」というものがありました。私の回答は、「提供は自己満足の部分もあると思いますが、それでも是非、機会があるなら提供してみてください」と言つものでした。

結果として、その話の後のアンケートには、「自己満足でもよいのならやってみようと思いました」とこのコメントをいただきました。

このような話は、患者さんにも他のドナーにも怒られそうですが、こうした形でしか踏み込めないこともあるのではないかと思います。

私としては、患者さんには、たまたま自分に合う薬があったと思っていただけでは幸いと思っています。

さらに勝手な想いとして、患者さんが病氣から回復し、元氣にお過ごしになられていることを願うばかりです。

このようなお手紙を書く貴重な機会をいただき、本当にありがとうございます。



わすれられない出来事



「東海骨髄バンク」を設立した大谷貴子さんを紹介した新聞記事に感動し、登録した。2010年と2013年の2回、骨髄バンクを介して骨髄を提供。2013年から骨髄バンク説明員本田美奈子さんの生前の遺志により設立された、NPO法人リブ・フォー・ライフ美奈子基金の会員として活動中。

後藤 敦志さん



骨髄バンクから、適合通知のお知らせが初めて届いたのは2005年の春のことでした。そのときは骨髄バンクにドナー登録してからすでに10年以上経過していましたが、「やっと来たか」という気持ちが大きかったのですが、全く未知のことに向かう不安の思いもなければ、ありませんでした。それでも「骨髄移植で人の命を救うことが出来る」と登録した頃の想いに立ち返り、「コーディネートを進めていただく決断をしました。

その後は確認検査の結果も問題なく進み、最終同意面談の日程調整待ちでしたが、「患者さんの都合によりコーディネートが中止になりました」という知らせが届きました。緊張感を持って日々暮らしていたこともあって少し拍子抜けした気分でしたが、「患者さんが回復したので、必要がなくなったのだ」と理解することにしました。

そして忘れもしない、その年の秋も深まったあの日のこと……

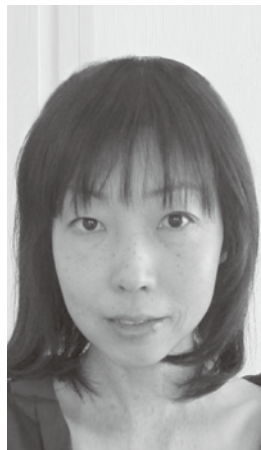
以前から報道等で知って当然気にかけていた、白血病で闘病中の本田美奈子さんの訃報を知らされたとき、あまりのショックでその場にしばらく立ち尽くして、たことは今でも悲しみとともによみがえります。

2010年と2013年の2回の骨髄提供は、無事に終わることが出来ました。以前の「コーディネート中止という出来事が心残りでもあり、「今度こそは!」の強い思いで臨みました。提供までには、数日間の入院を含めて検査や面談等で、仕事を休まなければならず、ドナーの負担が大きいことは確かです。しかし移植によって苦しい闘病生活を送っている患者さんが、救われると思えば、その負担もたやすいことさえ今は感じます。自分が逆の立場だったのならと想像すれば、なおさらのことです。

私の骨髄を必要としている患者さんがいる限り、力になりたい思いではあります。骨髄バンクでは骨髄提供が出来るのは2回までという決まりがあります。

これからは、「ドナー登録者を増やす活動のお手伝いをしていきたい」という思いから、昨年研修を受けて「説明員」の資格を取得しました。さらに多くの方にドナー登録していただき、一人でも多くの患者さんが苦しみから救われることを望みます。

私の骨髄液を差上げた2人の方、自分と同じ血液が流れている2人の「新しい兄弟がこの空の下で元気に暮らしています。空を見上げて想いを馳せるとき、この奥の方にボツと温かいものを感ずるのでわかります。



患者さん

2008年5月骨髄異形成症候群と診断同年10月骨髄バンクを介して骨髄移植。夫・中学生の長女・小学生の次女との4人暮らし。
※移植当時子供は小学生と幼稚園児。現在、骨髄バンクのボランティアとして、ドナー登録会などで活動中。

浅野 祐子さん

会いたくても会うことのできないあなたへ

夏もそろそろ終わりの気配となり、また秋が来ますね。この空が、大地が、あなたのいる所まで続いていることを思うと、いても立ってもいられない気持ちになります。

お元気でいらっしゃいますか？

2008年初夏に突然、余命1年を告げられた私はその現実には頭が真っ白になりました。正常な血液がほとんど造られていない骨髄異形成症候群という難病でした。

「なぜ私が？毎朝のランニングが日課で、健康を疑うことなく、体力には絶対の自信があったのに！絶望が底を打った時、生きることだけを考えるとどんなにつらくとも病気と闘う決心が固まりました。治療法はただ一つ骨髄移植でした。」

骨髄移植は、白血球の型が一致したドナーから血液のもととなる細胞をいただくなくてはなりません。兄弟姉妹で合わなければ、他人と一致するのは気の遠くなるような確率です。

骨髄バンクで、当時30万人の登録ドナーの中で、一致したのは4人。その中で、あなただけが提供のための確認検査を受けてくださいました。毎日祈るしかありませんでした。入院中の病室に、あなたとご家族の最終同意をいただいたというFAXを持って主治医がかけつけてくれた時、「私は生きられる」と、泣き崩れました。その時のことを思い出すと今でも涙が出ます。

あなたと、この世の全てに、お礼が言いたい気持ちでした。

移植の当日、あなたの元へ主治医が取りに行ってくれた骨髄液は、点滴バッグから一滴一滴落ちるたびに、私に命をふきこんでくれました。体中が温かくなりました。

あなたのおかげで、あれから6年たった今も元気でいます。私は奇跡的にあなたに助けをいただきましたが、病院にはドナーが見つからずに病氣と闘っている仲間がいます。仲間のためにも一人でも多くの人に骨髄バンクを知ってもらい、登録していただけるよう、骨髄バンクの説明員として活動しています。幸せなことに、毎日忙しく過ごしています。

こうして日常を送っていて、もしかして、どこかであなたとすれ違つかもしれませんね。その時、あなたと同じ血が流れている私は、何かピッと感じるものがあるのでしょうか。そんな瞬間に出会えたらうれしいです。助けてくださってありがとうございます。いつもあなたと、ご家族のご健康と幸せを心から願っています。



患者さん

夫の会計事務所を手伝い、5人の子供達の育児に追われていた2002年に、急性骨髄性白血病を発症し自家移植を行う。2006年に再発し、骨髄バンクのドナーから提供を受けて骨髄移植を受けた。その後、夫が大腸がん末期と診断され、手術を受けるが亡くなり、会計事務所も廃業。心の支えであった夫を失い、再々発。すぐにさい帯血移植を受け小床状態を保ちながら今に至る。

山邊 裕子さん

いのちをつなぐ愛に支えられてへ

2002年、私は急性骨髄性白血病を発症しました。骨髄バンクでも国内・国外いずれも一人も見つかりませんでした。精神的に追い詰められる中、主治医の「生き延びろー」という言葉に励まされて、自家移植^{※1}でその場をしのぎました。

再発は4年後の2006年。すぐに骨髄バンクでのドナー探しが始まりました。この頃には、飛躍的に登録数が増えており、私に適合するたった一人のあなたとのコーディネートが始まりました。不安な思いで待つこと2か月、主治医から「最終同意が得られそう」との嬉しい知らせがありました。それから、骨髄移植を受けるため大病院に転院しました。移植する日は、医師が念願のあなたから頂いた骨髄液が入った箱を、大切にそくに持ち帰ってきました。骨髄液を目にした時、感動とあなたへの感謝で胸がいっぱいになりました。移植後は順調に回復しました。

ところが退院を数日後に控えたある日、とんでもないことが起きました。夫が大腸がんで倒れ、壮絶な闘病の末たった2カ月で亡くなってしまいました。夫の主治医から「もう諦めてください」と宣告を受けた同じ日の午後、私は私で主治医から「白血病が再発しました」と告げられました。私の発病からずっと励まし支え続けてきてくれた夫と、自分の身体を犠牲にしてまで骨髄を分けてくださったあなた、その両方に申し訳なく悲しくて、悔しくて、涙も出ないほどの苦しみを味わいました。

骨髄移植から8カ月後、心身共に衰弱していました。何とかさい帯血移植を受けることが出来ました。その後は膀胱・胃・腸などから出血し、胸水や腹水がたまるなど様々なGVHD^{※2}を体験し、やっと退院できた時には体重が30kgを切るほど衰弱していました。その後数年かけて薄紙を剥ぐような自宅療養を続け、患者会の発足に関わることになりました。以後、患者会の歩みと共に社会復帰をすることが出来ています。

私に骨髄をくださったあなたのおかげで命をつなぎ、5人の子供と年老いた二人の母を守ることが出来ました。長い間の過酷な状況での衰弱で、お礼のお手紙を出せないうまま数年が経ち、ずっと申し訳ないと思いつつながら過ごしてまいりましたが、やっとあなたに「生きています」とお伝えすることが出来ます。あなたへの感謝の思いを、献血・骨髄バンク・さい帯血バンクの啓発や移植患者に寄り添うことでお返しさせていただきます。本当に、本当にありがとうございます。

※1(自家移植)患者さん自身の血液から造血幹細胞を採取分離して、これを凍結保存しておき、自分の血液をつくれないうちに移植する方法。
※2(GVHD)移植したドナーの造血幹細胞の中の白血球が患者さんの体の組織を異物とみなし、攻撃してしまう。移植後3〜4月以内に皮膚の発疹、水泡や吐き気、腹痛、下痢、黄疸等の症状が現れる。

【宛先】

〒101-0054東京都千代田区神田錦町3丁目19番地 廣瀬第2ビル7階 (公財)日本骨髄バンク広報渉外部「命の感謝状」係

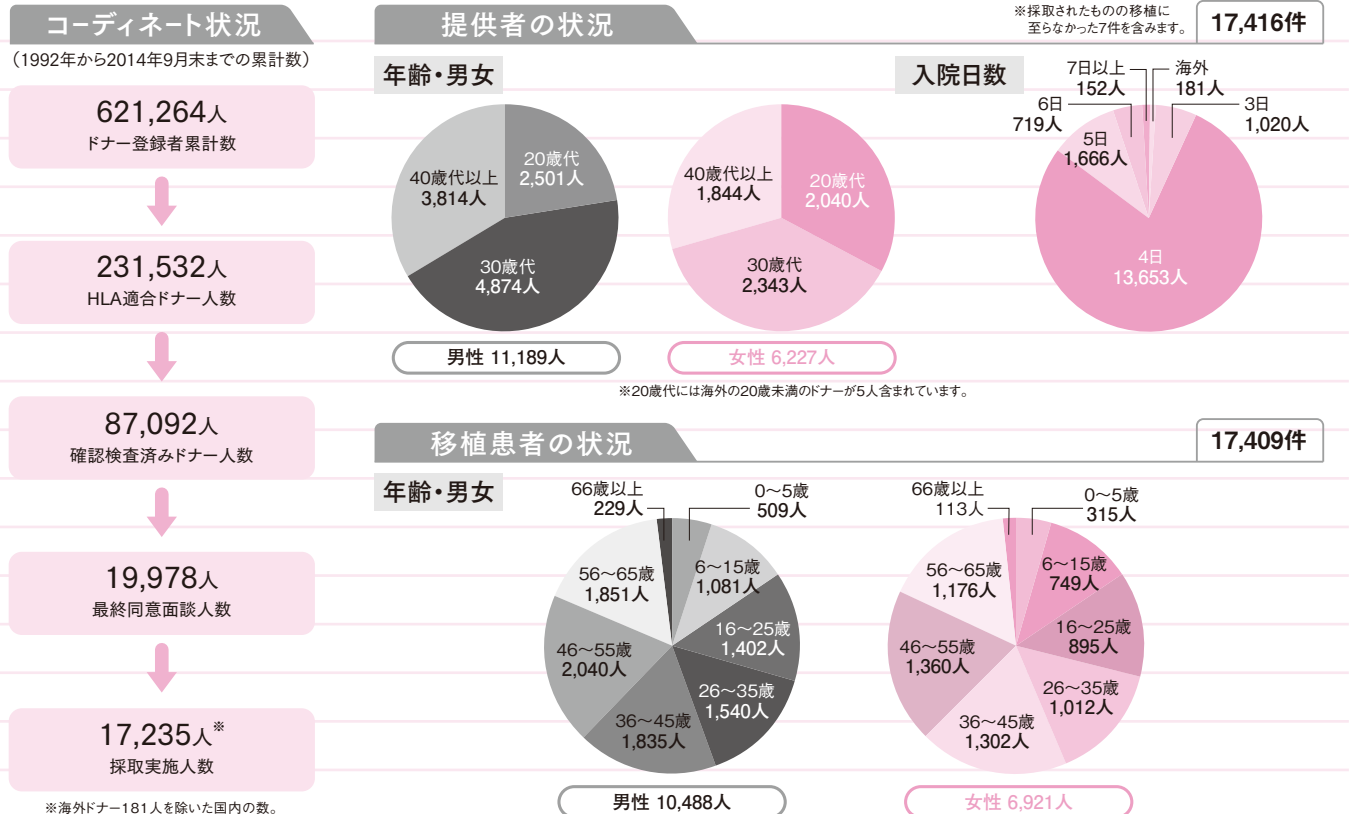
「命の感謝状」を募集します

移植をした後、なんらかの事情で手紙を書けなかった、1年以上経って改めて思いを伝えたいという方、お手紙を書いてみませんか？骨髄バンクPRラジオ番組「キズナの温度」や骨髄バンクニュース等で紹介させていただきます。お手紙と一緒に連絡の取れる住所・電話番号・氏名、メールアドレス、簡単なプロフィールを明記の上、下記にご郵送ください。※お送りいただいた手紙は、相手の方にはお渡しすることはできません。

日本骨髄バンクの現状

2014年9月末現在

非血縁者間骨髄移植及び末梢血幹細胞移植の状況



TOPICS トピックス

コミュニティFMラジオで 骨髄バンクのPR番組オンエア中

コミュニティFMラジオ約80局で骨髄バンクのPR番組「キズナの温度」が毎週土曜日23時から放送されています(放送は2015年3月まで)。パーソナリティは骨髄バンク普及大使の山本雅也さん。ゲストを招いての骨髄バンクに関わるエピソード紹介、各地のボランティアによる電話出演コーナー、元患者さんや提供ドナーさんからの感謝の手紙紹介など、多彩な内容となっています。番組内容やお聴きになれる放送局については当法人ホームページをご覧ください。

[<http://www.jmdp.or.jp/radio.html>]

全国88の自治体が ドナー助成制度を導入

骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのために助成制度を導入している自治体は全国で88となりました。(2014年10月末現在) 埼玉県では57市町村が助成制度を導入しています。県内市町村が助成制度を導入した場合、埼玉県が費用の半分を補助しており、その取り組みの結果が表れています。

制度の内容は各自治体によって異なります。ホームページにお問い合わせ一覧を掲載しています。

[http://www.jmdp.or.jp/about/post_202.html]

日本医学会総会 2015関西の 参加型イベント「未来医XPO'15」に参加

4年に一度開かれる国内最大規模の医学系学会「日本医学会総会」では、神戸国際展示場をメイン会場に最新の医学・医療の成果と未来を体験できる参加型イベント「未来医XPO'15」(2015年3月28日~4月5日)を開催しますが、当法人も初参加します。

期間中の3月28日(土)、神戸国際会議場メインホールで人気アナウンサーによる絵本の朗読他のイベントのほか、ドナー登録会も行う予定です。

「命のリレーの物語～骨髄移植が つないだバトン～」の映像公開

10月にBS日テレで放送された骨髄バンクの広報番組「命のリレーの物語～骨髄移植がつないだバトン～」をYouTube骨髄バンク公式チャンネルで公開しています。番組は5分間で、骨髄移植後に2人のご子息に恵まれた南出弦さんと、提供経験のあるドナーの黄木奈々絵さんが登場し、移植や提供した当時の様子や現在の心境等を語っていただいています。当法人ホームページからご覧になれます。

[<http://www.jmdp.or.jp/>]

登録内容変更方法のご案内 住所や電話番号の変更、 お忘れではありませんか？

登録者のうち、住所が
わからない方が約51,000人！

登録者約447,000人のうち51,434人
の方のご住所がわからず、連絡がとれない

1. ウェブサイトで



造血幹細胞移植情報サービス

骨髄バンク・さい帯血バンクポータルサイト

<http://www.bmdc.jrc.or.jp/>

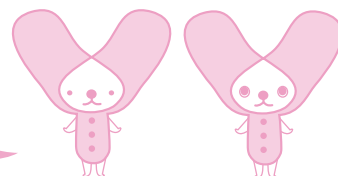
bmdc



QRコード
で今すぐ
アクセス！

- ① トップページ「ドナー登録者の方へ」から「登録内容変更ページ」を開き、ログイン画面でアクセスコード、生年月日、メールアドレスを入力し「認証」ボタンを押します。
※アクセスコードについては「2.はがきで」を参照
- ② ①で入力したメールアドレスに届く専用URLにアクセスし、ワンタイムパスワードと生年月日を入力してログインします。
- ③ 変更する項目を入力・確認して完了！！
※上記の方法で現在の登録内容も確認できます。

変更手続きは簡単♪
忘れないでね！



2. はがきで

必要事項を記入し、ご郵送ください。

変更する項目に、チェックを入れて、変更内容をご記入ください。

登録内容の変更履歴 01234567899	
<input type="checkbox"/> 氏名	登録時氏名 変更後氏名 付録 太郎 様 変更後氏名 jrcrc
<input type="checkbox"/> 住所	〒 - - マンション・アパート名 号室
<input type="checkbox"/> 電話番号 メールアドレス	電話番号 - - 携帯番号 - - メールアドレス
<input type="checkbox"/> 登録内容	<input type="checkbox"/> 登録取消 <input type="checkbox"/> 保留解除 <input type="checkbox"/> 保留開始 保留期間 平成()年()月()日まで

01234567899 ← アクセスコード

ウェブサイトからの変更にはこのアクセスコードが必要です。

3. 献血ルームで

最寄りの献血ルーム(骨髄登録受付場所)の受付窓口で、登録内容に変更がある旨をお伝えください。

その場で用紙にご記入いただくだけで、手続きは完了です。

※献血ルームの所在地、受付時間等は、上記1のウェブサイトのトップページから「一般の方へ」→「ドナー登録したい」を選び、「登録受付窓口」をご覧ください。

* 骨髄バンクのフリーダイヤルでは登録内容の変更は受付しておりません。

* ドナー登録の保留や取消の手続きも上記1~3の方法で可能です。保留とは、治療中・海外勤務・出産等の理由で骨髄の提供を希望しない場合に、一時的に登録を保留にすることです。

お知らせ

携帯向けサイトは平成26年11月末をもちまして、閉鎖いたしました。
今後は上記、「造血幹細胞移植情報サービス」骨髄バンク・さい帯血バンクポータルサイトをご利用ください。

コーディネーター養成研修会受講者募集のお知らせ

日本骨髄バンクでは、以下の地域においてコーディネーター養成研修会受講者を募集します。
詳細はホームページ <http://www.jmdp.or.jp/> をご覧ください。

- 募集地域：東北地区:山形県で活動可能な方
- 募集人数：若干名
- 応募方法：履歴書(写真貼付)、職務経歴書、受講動機(400字原稿用紙1枚)を添えて下記までお送りください。なお、応募書類は返却しません。
- 応募締切：2015年1月5日(月)必着
- 応募先(問い合わせ先)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-19 廣瀬第2ビル7F
(公財)日本骨髄バンク 「コーディネーター養成研修会」係
TEL：03-5280-2200





骨髄バンクのスペシャルユニット 「TEAM ダイジナトコロ」のポスターが完成!

オリジナルソングの歌詞にもある「いのちの輪、つなげていく骨髄バンク」のキャッチコピーで、ベビーレイズ、LinQ、Negicco、バニラビーンズが共演したドナー登録を呼びかける啓発ポスターを制作いたしました。当法人を通じて、全国の医療機関や公共施設、献血ルーム、大学等に配布をする予定です。

また、このポスターを職場や学校などに貼っていただける方を募集しています。ご希望の方は、応募フォームからお申し込みください。

「TEAM ダイジナトコロ」ポスター応募について

》 <http://www.jmdp.or.jp/>

募金のお願い

骨髄バンクの運営は、国庫補助金などの公的資金のほか、患者さんの負担金や皆さまからのご寄付によって成り立っています。当法人は公益財団法人に認定されているため、ご寄付をいただくと税制上の優遇措置が受けられます。

皆さまの善意をお寄せください



1. 郵便振替

郵便払込用紙で、最寄りの郵便局からお振込みをお願いします。手数料は当法人負担となります。



2. 銀行振込

① ☎0120-377-465 平日 9:00~17:30までお電話ください。みずほ銀行間での手数料が無料になる専用振込用紙をお送りします。*みずほ銀行本店の名称が「東京営業部」に変更になりました。

② 楽天銀行

http://www.jmdp.or.jp/help_us/howto/bank.html

24時間入出金が可能な楽天銀行をご利用いただけます(手数料無料)。なお、事前に口座の開設が必要です。



3. お電話で募金(クレジットカード)

ご使用になるカードをお手元にご用意のうえ、

☎0120-377-465 平日 9:00~17:30まで

お名前・ご住所・電話番号・カード番号・カードの有効期限・ご寄付の金額をお知らせください。



4. インターネットから募金(クレジットカード、ポイント募金など)

http://www.jmdp.or.jp/help_us/ または [骨髄バンク募金](#) 検索



5. 自動口座引き落としによるご寄付

詳細は資料をご送付します。

☎0120-377-465 平日 9:00~17:30までお電話ください。



骨髄バンク提携クレジットカードのご案内

クレジットカードによるお支払額の一部が骨髄バンクに寄付される骨髄バンクサポーターカード。寄付金なしの一般会員と、毎年3,000円を寄付するサポーター会員、毎年1万円寄付する特別会員があります。骨髄バンクカードには、この3種類のNICOSカードのほか、各VISA付きカードがあります。

入会申込書を ☎0120-377-465 平日9:00~17:30までご請求ください。

個人寄付者の方へ ※税額控除制度が適用されます。

これまでの「所得控除制度」に加え、税率に関係なく税額から寄付金の一定額を直接控除できる「税額控除制度」が適用されます。寄付者は2つの寄付控除制度のうち、より有利な方法を選択することができるようになります。

① 所得控除を選択する場合(寄付金合計(※1)-2000円)×所得税率(※2)=控除額

② 税額控除を選択する場合(寄付金合計(※1)-2000円)×40%=控除額(※3)

※1 所得額の40%が上限 ※2 課税所得により5%~40% ※3 所得税額の25%が上限

クイズに答えて 賞品をGET!!!



○の中に入る文字を当ててください。

Q.人気アイドル4グループが共演した、スペシャルユニットは？

『TEAM ○○○○○○○○』

応募締切 2015年1月11日(日)

A賞

5名様

SUPER GT
レーシングドライバー 平手晃平選手
直筆サイン入り色紙



B賞

10名様

プロゴルファー
中溝裕子さん画
絵手紙カレンダー



C賞

3名様

サントリー
伊右衛門280ml
1ケース(24本入り)



※サントリービバレッジサービス株式会社は、飲料の社会貢献型自動販売機の設置で、骨髄バンクへの支援事業をおこなっています。設置に関するお問合せ:(公財)日本骨髄バンク 広報渉外部03-5280-8111

応募方法

【PC・スマートフォン】

<http://www.donorsnet.jp/news45/>に

アクセスし、応募フォームに必要事項を記入の上、お申込みください。

【携帯】

送り先のメールアドレスに present@jmdp.or.jp を入力し、件名を「プレゼント応募」として必要事項(①クイズの答え、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤名前、⑥年齢、⑦何賞を希望するか、⑧ご意見・ご感想)を明記の上、送信ください。

※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。